しらたか的音楽映画塾 2008

なづだなす。

8／1(金)

●映画上映会場
白鷹勤労者総合福祉センター(パワーセンター)
※「歌謡曲だよ人生は」は別会場

15:30〜18:00
◇テーマ上映
「歌謡曲だよ、人生は」
トーク&ステージ
ゲスト=宮史郎
土本貴生
会場=パレス松風

18:30〜
歓迎パーティー
会場=パレス松風
ゲスト=宮 史郎、塾講師陣
7,000円(飲食付)

21:00〜
夜楽
ハラダ・ロック・カフェ

8／2(土)

9:30〜 開塾式

10:00〜
◇テーマ上映 137分
「人のセックスを笑うな」
上映後トーク
ゲスト=あがた森魚
井口奈己監督
13:30〜
矢口史靖監督最新作
「HAPPY FLIGHT」
プロモーション
ゲスト=関口大輔

10:00〜16:00 近藤塾 ツーリング

10:00〜12:30 小室塾 白鷹探訪

塾

15:00〜 山川塾 会場=情報センター

15:00〜17:00 あがた塾 会場=ぬらりホール

15:00〜17:00 関口塾 会場=PC2Fホール

15:00〜 映画上映「12のタンゴ」「テキサステナー」 81分 86分

18:30〜◇テーマ上映
「タカダワタル的ゼロ」
上映後トーク&ステージ
ゲスト=小室等等
土本貴生

20:30〜
夜楽
ハラダ・ロック・カフェ

8／3(日)

9:00〜 味噌造り塾

塾

10:00〜
◇テーマ上映
「Lost& Found」
YMF山形国際ムービーフェスティバル2006
スカラシップ作品 75分
上映後トーク
ゲスト=三宅伸行監督

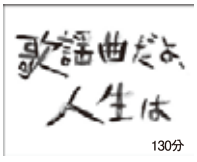
12:30開場 13:00開演
ガンバレ!
荒砥高校コンサート
会場=荒砥高校体育館
出演
あがた森魚／小室等
近藤房之助
荒砥高校吹奏楽部／他

16:30〜 閉塾式

一夜限りのプレミアムバー

Harada Rock Cafe
音楽、映画、酒
ここだけのカクテルとお話

「歌謡曲だよ、人生は」 2007年 製作:アルタミラピクチャーズ



昭和を彩った名曲12曲をモチーフにした、全12話からなるオムニバス映画。『解夏』の磯村一路監督はじめ、矢口史靖監督は妻夫木聡とタッグを組み、蛭子能収と武田真治の異色の組み合わせなど、昭和の名曲にのせて笑いと感動を描く。

「人のセックスを笑うな」 2007年 配給:東京テアトル

地方都市にある美術学校に通う、うら若き19歳の青年、みるめ。非常勤講師として赴任してきた、自由奔放な39歳のユリに恋に落ちる。『犬猫』の井口奈己監督が、それぞれの人物の想いがすれ違うせつない恋をユーモラスに描く。

矢口史靖監督「HAPPY FLIGHT」プロモーション

「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」の矢口史靖監督の最新作「ハッピーフライト」は2008年11月15日公開予定。しらたか的08では全国に先駆けてその貴重な作品情報をお届けする。トーク出演はこの作品のプロデューサー、フジテレビ関口大輔さん。

「タカダワタル的ゼロ」 2008年 製作:アルタミラピクチャーズ

2004年夏、高田渡は本イベント出演のため白鷹にいた。その時、翌春に他界してしまうことを誰が予想しただろうか。伝説のシンガーが、本当に伝説になってしまった今、高田渡が残してくれた足跡とともに脳裏に焼き付けておきたい映像の数々である。

「Lost & Found」 2007年 三宅伸行監督 YMF山形国際ムービーフェスティバル2006スカラシップ作品

日常にひそむ小さな喪失から始まる物語。東北のローカル線の終着駅"落とし物あずかり所"。そこで働く初老の係員、富樫のもとには日々様々な落とし物が届く。富樫はやがて、自分がなぜここにいるのかを語り出す。

「12のタンゴ」 ブエノスアイレスへの往復切符

近年の経済破綻を受け、アルゼンチン誕生の反対ルートであるヨーロッパへ向かう女性ふたりと、かつては世界中の舞台で踊っていた老ダンサーの生き様が、祖国への慕情、哀しみや絶望が込められたタンゴの曲と強烈に絡み合う。

「テキサス テナー」 イリノイ・ジャケー・ストーリー

イリノイ・ジャケーは、ジャズの伝統を受け継ぐ数少ないサキソフォン・ジャズ・プレイヤーのひとりだ。晩年のジャケーの日常生活や公演の様子を切り取り、ライオネル・ハンプトン、ディジー・ガレスピー、ソニー・ロリンズなどのジャズの巨人たちが人となりを語るシーンも見逃せない。

あがた塾 参加費2,500円

◉上映映画&ライブ&トーク
映画と音楽、双方の製作を手がけてきたあがた森魚作品の上映とライブ。

2 sat

小室塾 参加費2,500円

◉白鷹歴史探訪
白鷹の成り立ちや歴史的文化的背景を探る。
町内各所にて

近藤塾 参加費2,500円

◉自転車塾
"自転車はブルースだ!?"
ツーリング 10:00〜16:00

2 sat

関口塾 参加費2,500円

◉上映映画&トーク
フジテレビ映画プロデューサーの関口大輔氏による、映画上映とトーク。

2 sat

山川塾 参加費2,500円

◉しらたかが映画、されど映画
山形県上山市出身の山川元監督による、趣味でホームビデオを楽しみたい、脚本を書いてみたい、映画の話ならなんでも聞きたいという人たちのための、映画制作入門塾。

味噌造り塾 参加費3,000円 協力:すずき味噌店

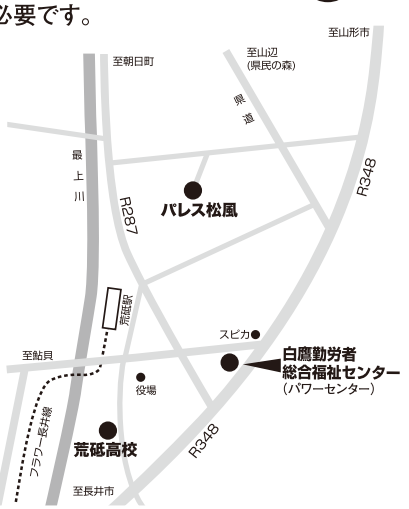
しらたか的恒例となった味噌造り塾。
豆と塩、そして麹だけで造る手作り味噌。
一年間寝かせてから、ご参加の皆様のお手元にお届けします。
その味はシンプルかつグレート!!

3 sun

※各塾とも定員30名、事前予約が必要です。

ガンバレ! 荒砥高校コンサート

白鷹町にある「山形県立荒砥高等学校」は、ここ数年募集定員割れが続き、やがて存続の危機がやってくるのは目の前の状況にあります。白鷹町を愛する我々は、「まちの高校」という文化を絶やしたくはありません。だから、「ガンバレ!荒砥高校コンサート」



入場券料金	a.8/1テーマ上映+歓迎パーティー/7,000円(飲食付き)
	b.1日券(8/2or8/3)前売3,000円当日3,500円 (8/1 映画+パーティーおよび塾参加費は除く) 小中高生は当日受付にて500円キャッシュバックいたします。
	c.3日間フリーパスポート券/10,000円 (8/1パーティー含む全イベントフリー、塾参加費は除く)
入場券取り扱い	白鷹町観光協会・白鷹町産業振興課・原田ふとん店 ヤマシチ商店・菅原写真館・セイノヤ・サンセットスタジオ・他
お問い合わせ	事務局(サンセットスタジオ内)

tel 023-624-3511 fax 023-642-3411 e-mail sunset@ma.catvy.ne.jp

宮史郎

昭和47年、"びんからトリオ。「女のみち」でデビュー。(「女のみち」は後に東映で映画化された)第24回紅白歌合戦出場。"びんから兄弟。として計22枚のシングルをリリースする。アメリカ公演・ブラジル公演など、海外での活動も盛んに行ってきた。昭和53年よりソロ活動展開中。映画「歌謡曲だよ、人生は」に出演、本イベントに出演のきっかけとなる。

あがた森魚

1948年北海道・留萌市生。1972年「赤色エレジー」にてデビュー。20世紀の大衆文化を彷彿とさせる幻想的で架空感に満ちた作品世界を音楽、映画を中心に展開。アルバム近作に『佐藤敬子先生はザンコクな人ですけど』('01)「ギネオベルデ(青いバナナ)」('04)。映画監督作品に「僕は天使じゃないよ」('74)「オートバイ少女」('94)「港のロキシー」('99)。デビュー35年となる2007年、9月には久保田麻琴プロデュースによるオリジナルアルバム「タルホロジー」リリース。旧譜の紙ジャケットリイシューリリースも続き、珊瑚キャンペーンは'08年7月末まで続く。ライヴを全国各地で展開、また、'07年より月刊日記映画を毎月制作、上映会も行っている。

土本貴生

しらたか的08で上映される「歌謡曲だよ、人生は」「タカダワタル的ゼロ」をプロデュースした、映画プロデューサー。「タカダワタル的」「ゴールデンカップスワンモアタイム」等、本イベントでも上映した"アルタミラピクチャーズ音楽シリーズ"。でも、その敏腕を発揮している。映画を制作現場からの目線で語ってくれる、その言葉に注目したい。

三宅伸行

1973年京都府生まれ。ニューヨークで2年間映像制作を学ぶ傍らカメラマンとして様々なプロジェクトに参加。卒業制作「ASLEEP」ではシティビジョンズ・ニューヨークで優秀賞を受賞。卒業後、カメラマンとして仕事を続けながら「116」を監督。パームスプリング映画祭などで入賞。05年「花をうめる」で東京ビデオフェスティバル入賞。06年「遺影」で山形国際ムービーフェスティバル準グランプリ、小津安二郎記念蓼科高原映画祭でグランプリを受賞。07年映像制作会社Gazebo Filmを設立。ディレクターとして活動中。

山川元

上山市出身。26歳で映画界へ、助監督として『カポネ大いに泣く』『別れぬ理由』『ジュリエットゲーム』『ミンボーの女』『Shall we ダンス?』などの作品に携わる。1994年36歳で監督デビュー。幅広いジャンルの作品をこなす。中でも全国メジャー公開となった『卓球温泉』では、自身のオリジナル企画・脚本を3年がかりで実現させた。その巧みな演出手腕のみならず、全作品において脚本も手掛ける多才な面も高く評価されている。

関口大輔

フジテレビジョンの映画事業局映画制作部所属。同世代の矢口史靖と『ウォーターボーイズ』『スウィングガールズ』などを企画・製作し邦画界に新しい流れを作る。2006年以降「ブレイブストーリー」からアニメのプロデュースも行う。周防正行監督『それでもボクはやってない』のプロデュースも手がける。

小室等

「しらたか的音楽映画塾」塾長。アジア国際音楽祭スーパーバイザーとして白鷹町を訪れたのが縁で、白鷹町との強いつながりができる。03年の国民文化祭地芝居の祭典で小形雄二氏と初めて共演した。その出会いが音楽と映画がコラボレートするこの事業のスタートのきっかけとなった。

近藤房之助

房之助の話は速い。単刀直入に真っ先に核心に切り込んでくる。92年のアジア国際音楽祭以来の白鷹通い、その理由は説明不要の「ただ白鷹が好きだから」。今年も白鷹でブルースを歌い、自転車を走らせる。自転車を駆る足はやはり速い。

小形雄二

(株)ファザーズ・コーポレーション代表取締役。(株)アルタミラピクチャーズ専務取締役。白鷹町ふるさと交流大使。白鷹町出身。『ShallweダンスS?』『タカダワタル的』などプロデュースを手がけるほか、俳優としても活躍。『スウィングガールズ』では車掌役で出演。